整理番号：28030、29021

脳PET・SPECT用化合物

診断・研究試薬

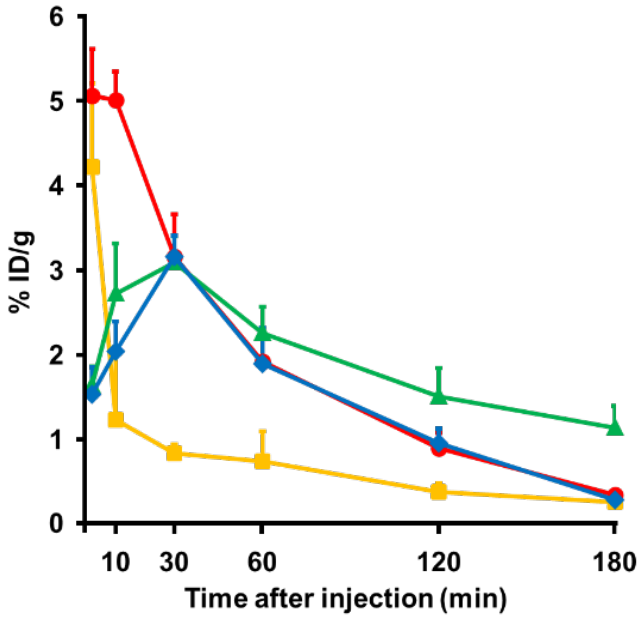
主たる提供特許		
	出願者	国立大学法人長崎大学
	題　名	クロモン誘導体及びアミロイド関連疾患診断用組成物
	番　号	PCT/JP2019/008168

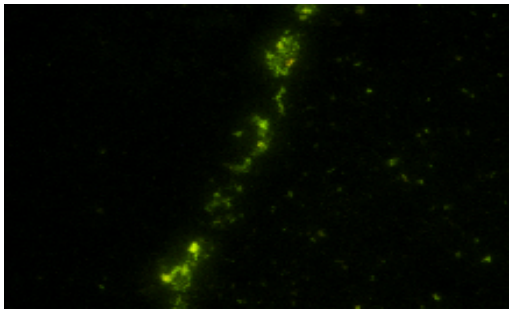
PET/SPECT用化合物

技術概要

発明の背景

・現在、Aβに結合するPET用化合物によってアルツハイマーが診断されている。
・より簡易なSPECTでも用いることができる化合物が求められている。
・α-シヌクレインやプリオンなど、他にも診断が求められているタンパクがある。
・脳内PET用化合物は脳内に速やかに入り、結合していない化合物は速やかに消失する必要がある。





発明概要

・PET/SPECT用化合物を開発した。
・Aβ、α-シヌクレイン、プリオンに強い結合力を持つ。

応用分野

実用化例

脳内疾患のPET/SPECT診断薬

実用化に向けた課題

詳細な生理活性及び安全性試験、将来的には臨床試験が必要。

企業へのメッセージ

AMED事業等に共同で応募できる企業を探しています。